

JDCC会員(含むグループ会社) ONLY

JDCC人材育成ガイドライン対象講座 (日本ヒューレット・パカード社講座)

V1版

2022/2/14改訂版

【対象講座選定条件】

- ・センタ運用技術者向けのITに関する一般的、基礎的な講座
- ・ITSSのレベル1、レベル2を主体とした講座
- ・技術面の向上を対象とした講座

※下記のURLの参照Webページは一般公開用の内容であり、JDCC価格とは異なります。

日本ヒューレット・パカード社 トレーニングWebトッページ: <http://www.hpe.com/jp/education>

項番	分類	対象レベル	他講座との 選択有無	講座ID	講座名	受講 日数	e-ラーニング 標準時間	参考 受講料、定価 (税抜き)	JDCC価格 (税抜き)	コース内容概要	コース内容	講座内容詳細(URL) (コースID、価格は一般向け)	
1	データセンター設備	レベル2	—	HK258S	Certified Data Center Professional <含認定試験> (データセンター・プロフェッショナル認定コース)	2日	—	145,000	130,500	このコースでは、データセンターのファシリティ(施設)について、その基礎知識と用語を学習します。 電源、空調、セキュリティ、立地と建物、SLAとOLA、消防設備など、データセンターの施設を設計/運用/管理する際に避けて通れない項目を分かりやすく解説します。 データセンターだけでなく、企業内外の小規模～大規模サーバールームの管理/運用業務にも必須の内容です。 コース最終日には、データセンター・プロフェッショナル認定試験を実施します。合格すると、CDCP(TM): Certified Data Center Professional資格を得ることができます。	1. データセンターの重要性 2. データセンターにおける規格 3. データセンターの建物立地条件と構造 4. フリーアクセスフロアと吊り天井 5. 照明設備 6. 電力設備 7. 電磁界(EMF) 8. 冷却(空調) 9. 給水設備 10. 拡張性のあるネットワーク基盤デザイン	11. 消防対策と安全性 12. データセンター監視 13. セキュリティシステムとオペレーション 14. ラベル付けの方式 15. ドキュメント/マニュアル 16. クリーニング(清掃) 17. MTBF/MTTR/MTTF 18. SLA、OLA、メンテナンス契約 19. CDCP 試験対策 20. CDCP 認定試験	<a href="https://www.hpe.com/jp/ja/training/course/hk258s.html">https://www.hpe.com/jp/ja/training/course/hk258s.html</a>
2		レベル2	—	HK763S	Certified Data Center Facility Operations Manager <含認定試験> (データセンター・ファシリティオペレーションマネージャ認定コース)	3日	—	215,000	193,500	データセンター ファシリティを運用管理するためのベストプラクティスを習得します。 ベンダー、保守契約、安全、法令要件、SLA、セキュリティ、フロア、容量、清掃、体制、監視など、運用管理に必要なすべての課題を網羅します。 データセンター運用を改善・強化して、費用対効果の高い質の高い品質のサービスを提供できるようになります。 コース最終日に実施されるデータセンター ファシリティ オペレーション マネージャ認定試験に合格すると、CDFOM(TM): Certified Data Center Facility Operations Manager資格が取得できます。	1. データセンター運用チーム 2. ベンダー管理 3. メンテナンス契約 4. 安全性・法令要件管理 5. サービス品質保証契約(SLA)管理 6. 物理的セキュリティ管理 7. 日常のデータセンター管理、フロア管理と性能検査(コミニョニング)および退役(ディコミニョニング) 8. 容量管理	9. ケーブル管理 10. データセンター清掃と有害生物駆除 11. 機械設備・電気設備のメンテナンス体制ベストプラクティス 12. データセンター監視と自動化 13. ドキュメント・記録管理 14. 設備ライフサイクル管理 15. CDFOM 試験対策 16. CDFOM 認定試験	<a href="https://www.hpe.com/jp/ja/training/course/hk763s.html">https://www.hpe.com/jp/ja/training/course/hk763s.html</a>

その他、レベル3以上の上位講座

1	データセンター設備	レベル3	—	HK259S	Certified Data Center Specialist <含認定試験> (データセンター・スペシャリスト認定コース)	3日	—	215,000	193,500	データセンター ファシリティの構築に際して、設計のレビュー、ベンダーからの各種提案の妥当性の判断、実情に適した装置の選択などに必要となる詳細で実務的な知識を網羅します。また、既存のファシリティを評価・改善するスキルを習得できます。 コース最終日には、データセンター・スペシャリスト認定試験を実施します。合格すると、CDCS(TM): Certified Data Center Specialist資格を得ることができます。	1. データセンター設計 2. 規格とTierレベルの定義 3. 建物に関する検討事項 4. フリーアクセスフロア/吊り天井 5. 電力設備(上級) 6. 電磁界(EMF)	7. 冷却(空調)設備(上級) 8. 消防対策(上級) 9. ケーブル管理とラベル付けの方式 10. 環境に関する仕様 11. データセンターの効率 12. CDCS 試験対策	<a href="https://www.hpe.com/jp/ja/training/course/hk259s.html">https://www.hpe.com/jp/ja/training/course/hk259s.html</a>
2		レベル4	—	HK260S	Certified Data Center Expert <含認定試験> (データセンター・エキスパート認定)	5日	—	410,000	369,000	データセンタープロジェクトの構想、計画、設計、構築、運用、撤去の各ライフサイクルにおける詳細な実施項目や着眼点を、順を追って習得します。 併せて、ANSI/TIA-942におけるTier4レベルデータセンターの主要な要件についても学ぶことができます。また、それらを演習とディスカッションを通じてシミュレーションすることにより、データセンターのマネジメントに必要なエキスパートレベルの知識を習得できます。 演習とディスカッションでは、データセンターのライフサイクル、サイトの検証、構築プロジェクトの調整などを、習得します。 Tier4レベルデータセンターにおける設計や運用のプランを検討する課題もあります。 受講者どうしてのグループを組み、個人あるいはグループに割り当てられたケースを基に演習を行い、その結果を元にディスカッションすることで、より深い理解ができるようになります。 データセンターファシリティの企画・構築や事業計画をご担当する方向けのコースです。 コース最終日に実施されるデータセンター・エキスパート認定試験に合格すると、CDCE™: Certified Data Center Expert資格が取得できます。	1. データセンターのライフサイクル 2. 設計-準備フェーズ 3. 設計-計画フェーズ 4. 設計-設計構築フェーズ 5. 構築-調達フェーズ 6. 構築-建設フェーズ 7. 構築-設備工事フェーズ 8. 構築-機械検査とシステム検証 9. 構築-引渡し 10. 撤去-計画フェーズ 11. 撤去-退役フェーズ 12. 撤去-終了フェーズ 13. CDCE試験対策 14. CDCE試験 (ご注意:ライブオンライン研修の場合は研修期間中の試験実施はございません。研修終了後、お客様の都合に合わせて日程でご受験いただけます。オンライン試験の詳細はこちらをご参照ください。)		<a href="https://www.hpe.com/jp/ja/training/course/hk260s.html">https://www.hpe.com/jp/ja/training/course/hk260s.html</a>